

平成 27 年度
特別養護老人ホーム
ローズヒル

<介護老人福祉施設>

<短期入所生活介護>

<予防短期入所生活介護>

<平塚市在宅高齢者緊急短期入所事業>

特別養護老人ホーム ローズヒル

介護老人福祉施設事業 定員 56名

短期入所生活介護事業 定員 16名

<事業総括>

今回の介護報酬改定では、従来型個室が-5.7%、多床室が-10.7%から13.7%の介護報酬の引き下げが行なわれた。この改定の影響により、施設の介護報酬収入は若干落ち込んだ。その反面、人員配置の状況は前年度より安定し離職率が低下したことは喜ばしい事であったが、増員した分の人件費支出の増加を支え切れず赤字決算となった。また、新たな加算体制も取得できたものもあるが、介護報酬の引き下げと人件費支出の増加に対してはこれを補って余りあるものではなかった。

施設の稼働率については、短期入所が特に厳しい状況であった。背景としては、前年度の感染症流行による短期入所の一時閉鎖を切っ掛けに他施設へ移行したご利用者があった事と、この2カ年で市内の短期入所ベッドの整備数が約120床から、倍の240床あまりになり、ご利用者される方々にとって選択肢が増えたことも大きく影響したと推定される。従来からの集客方法が通用せず、この機に方針転換してより選ばれる努力をすることが必要だったが、そうした顧客獲得活動に施設全体が一丸となって取り組むことが出来なかったため大幅に稼働を低下させてしまった一年であった。

今年度冬季の感染症対策については、予防対策がしっかり展開できており、インフルエンザ、ノロウイルス共に発生ゼロを達成できたことは大変素晴らしい成果であった。しかし、特養においては、それ以外の疾病による入院者が多く、在所日数を確保する動きが施設全体として十分に出来ていなかった。スタッフは、各々の立場で最善の努力をして業務を遂行してくれたが、在所日数の確保については十分な成果が得られていない事に対して、私たちはひとつのチームとして共通の危機感を共有し、効果的な対策を打ち出すことが出来なかった。今後は、サービスの改善や変革の可能性を模索し、業績向上や満足度向上に有効な対策を講じて行く必要があることを肝に銘じるべきである。次年度へのポイントとしては、どのようにしてご利用される方々に積極的に選んで頂ける施設となるか、その方法・方針を決めて実践することである。施設内外の情報を収集し他事業所の良い点を取り入れたり、課題と改善策について良く検討し、従来からの良い点は伸ばしつつ、業務改善に取り組んで行くことによって業績向上させる動きを、いかに職員全体で目標を共有して取り組んで行けるかという点である。平成28年度は、これらを踏まえて、真摯に改善に取り組み、良い成果が良い報酬に繋がるという好循環を作れる一年として行きたい。

【特別養護老人ホーム(介護老人福祉施設)事業】

1. 入退所および施設利用の状況

(平成27年度実績)

	入所	退所	退所内訳			
			死亡	家庭復帰	他施設入居	長期入院
男	6	4	2	0	0	2
女	8	10	6	1	0	3
計	14	14	8	1	0	5

月別内訳	入所	退所	在籍者数	延利用者数	稼働率	
4月	2	0	55	1,491	88.8	
5月	0	2	54	1,586	91.4	
6月	1	0	54	1,520	90.5	
7月	2	1	55	1,612	92.9	
8月	1	2	54	1,592	91.7	
9月	0	0	54	1,491	88.8	
10月	2	2	56	1,595	91.8	
11月	3	1	56	1,559	92.8	
12月	0	2	54	1,646	94.8	
1月	2	1	55	1,515	87.3	
2月	0	0	55	1,446	89	
3月	1	3	54	1,535	88.4	前年度
合計	14	14	656	18,588	90.7	92.8

※平均稼働率

2. 男女・年齢別内訳

(平成28年3月31日現在)

	65歳未満	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89
男	0	2	3	2	5	0
女	0	2	2	2	6	12
計	0	4	5	4	11	12
	90～94	95～99	100以上	計	平均年齢	
男	0	0	0	12	77.3	
女	11	7	0	42	87.7	
計	11	7	0	54	85.4	
最高年齢	96.9		最低年齢	66.3		

3. 入所期間の状況

(平成28年3月31日現在)

	男	女	計		男	女	計
1年未満	5	8	13	5～10年	2	8	10
1～3年	3	13	16	10年以上	0	2	2
3～5年	2	11	13	計	12	42	54
平均入所期間	3年4ヶ月						
前年度	3年1ヶ月						

4. 保険者別入所者の状況 (平成28年3月31日現在)

保険者	男	女	計	備考
平塚市	10	37	47	
秦野市	0	1	1	
厚木市	0	1	1	
大磯町	0	2	2	
二宮町	0	0	0	
茅ヶ崎市	1	0	1	
その他	1	1	1	茂原市、綾瀬市
計	12	42	54	

5. 介護度別内訳 (平成28年3月31日現在)

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男	0	1	4	4	3	12
女	0	3	13	17	9	42
計	0	4	17	21	12	54
割合(%)	0	7.4	31.5	38.9	22.2	
平均介護度	3.8					
前年度	3.8					

6. 認知症の状況 (平成28年3月31日現在)

	自立	I	II a	II b	III a
男	0	0	3	2	1
女	0	3	0	9	6
計	0	3	3	11	7
	III b	IV	M	不明	合計
男	3	2	1	0	12
女	11	11	1	1	42
計	14	13	2	1	54

7. 身元引受人の状況 (平成28年3月31日現在)

	配偶者	子・孫	その他親族	身寄りなし 権利擁護(成年後見)申請済	計
人数	9	36	6	0	3
					54

8. 預かり金の状況 (平成28年3月31日現在)

金額	10万円未満	10～50万	50～100万	100～200万	200～500万	500万以上	計
人数	33	7	0	1	0	0	41
合計預かり金額	¥4,015,974			平均預かり金額		¥97,951	
最高預かり金額	¥1,622,235			施設管理		0	
最低預かり金額	¥0			家族管理		0	

9. 負担限度額の状況 (平成28年3月31日現在)

段階	負担限度額(居住費・食費)減免				計
	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	
人数	4	22	10	18	54

10. 健康保険の状況 (平成28年3月31日現在)

人数	後期高齢者医療	国民健康保険	生活保護	計
	本人	本人		
人数	45	6	3	54

11. 身体障害者手帳の保持状況 (平成28年3月31日現在)

	1級	2級	3級	4級	5級	6級	計
男	6	2	1	0	0	0	9
女	4	3	3	1	0	0	11
計	10	5	4	1	0	0	20

12. 面会・外出・外泊の状況 (平成27年度実績)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
面会	77	112	72	71	125	100	104
外出	2	2	0	1	3	1	0
外泊	0	1	0	0	1	1	0
	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均
面会	99	124	124	122	118	1,248	104
外出	1	0	2	1	0	13	1.1
外泊	0	0	0	0	0	3	0.3

13. 平塚市介護相談員派遣事業の実施状況 (平成27年度実績)

実施回数	12
相談員数	24

14. リハビリテーションの実施状況 (平成27年度実績)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
理学療法(回数)	4	4	4	4	4	4	4
実施対象者数	23	20	25	28	28	23	25
	11月	12月	1月	2月	3月	計	
理学療法(回数)	4	4	4	3	5	48	
実施対象者数	24	23	18	15	25	277	

15. 入所待機者の状況

(平成28年3月31日現在)

市内	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男	0	3	8	5	3	19
女	2	1	21	10	7	41
計	2	4	29	15	10	60
市外	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男	0	0	1	0	0	1
女	0	0	5	1	2	8
計	0	0	6	1	2	9
合計		69				
前年度		172				

16. 施設サービス計画書作成の状況

(平成28年3月31日現在)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
件数	5	8	6	7	7	6	9
	11月	12月	1月	2月	3月	計	昨年度
件数	6	12	5	9	5	85	89

17. 歯科・口腔関係

(1) 歯科受診人数

(平成27年3月31日現在)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
件数	9	7	13	9	7	8	5
	11月	12月	1月	2月	3月	計	昨年度
件数	7	10	11	13	14	113	112

(2) 口腔指導活動内容

(平成28年3月31日現在)

	内 容		内 容
4月	テーブルと椅子の位置、義歯の適合確認	10月	歯磨き指導、義歯調整
5月	歯磨き指導、義歯調整	11月	個別の食事介助の指導
6月	歯磨き指導、義歯調整	12月	歯磨き指導、義歯調整
7月	歯磨き指導、義歯調整	1月	歯磨き指導、義歯調整
8月	歯磨き指導、義歯調整	2月	歯磨き指導、義歯調整
9月	歯磨き指導、義歯調整	3月	歯磨き指導、義歯調整

18. 入院・通院の状況

(平成28年3月31日現在)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入院	人数	2	5	5	2	5	6	1	3	4	3	5	8
受診	人数	12	14	14	8	11	13	6	12	10	8	11	11
救急車要請人数	日中/夜間	1/0	1/2	0/2	1/2	0/1	3/0	0/0	0/1	1/0	1/0	3/0	1/1
		年間合計		月合計平均		前年度年間合計		前年度月平均					
入院	人数	49		4.08		48		4					
受診	人数	130		10.83		106		8.8					
救急車要請人数	日中/夜間	8/13		0.6/1.08		8/3		0.6/0.25					

19. 入院となった疾患

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

内容	人数	備考(疾病名等)
呼吸器疾患	28	肺炎、誤嚥性肺炎
消化管疾患	5	
腎尿路疾患	4	尿路感染
皮膚科、整形外科疾患	13	
循環器、脳血管疾患	6	心不全、ペースメーカー交換
心疾患	0	
その他	4	蜂窩織炎、骨髄抑制、高カリウム血症

20. 受診となった疾患や症状

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

内容	人数	備考(疾病名等)
呼吸器疾患	16	
消化管疾患	11	
腎尿路疾患	2	
皮膚科、整形外科疾患	48	
循環器、脳血管疾患、心疾患	10	ペースメーカーチェック
その他	43	入所時健診(採血、HCT、心エコー、X-P)、神経内科、骨シンチ、PEG交換、眼科、骨髄抑制、耳鼻科

21. 医療的処置、感染症

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

医療的処置内容	人数
胃ろう	6
人工肛門	0
尿道留置カテーテル	5
ペースメーカー	3
褥瘡	3

感染症内容	人数
疥癬	0
ノロウイルス	0
インフルエンザ	0
感染性胃腸炎	0

22. 健康診断、予防接種

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

内容	人数	内容
健康診断	54	採血、胸部レントゲン、心電図、検尿、血圧
予防接種	46	インフルエンザ

23. 行事開催および実施の状況（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

月	日	内容	参加者数
4月	8	ミュゼコンサート	16
	20	歌唱赤十字奉仕団	21
	24	創立記念日パーティー&誕生会	50
5月	9	きずなの会	51
	27	誕生会	51
6月	18	自衛消防訓練	51
	22	誕生会	51
7月	18	納涼会&誕生会	53
	28	歌唱赤十字奉仕団	23
8月	26	誕生会	51
9月	17	梅の木幼稚園交流会	15
	21	ばらの丘文化祭	51
	29	誕生会	49
10月	14	ミュゼコンサート	24
	16	吉沢保育園交流会	12
	26	寿司パーティー&誕生会	53
	29	歌唱赤十字奉仕団	21
11月	14	きずなの会	51
	20	自衛消防訓練	53
	25	誕生会	52
12月	8	もちつき	18
	17	忘年会&誕生会	53
	25	クリスマスパーティー	52
1月	5	新年会&誕生会	50
	9	木遣り	14
	27	歌唱赤十字奉仕団	12
2月	18	吉沢保育園国流会	10
	22	誕生会	51
3月	25	誕生会	50

24. ボランティア活動の状況（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

活動内容	回数	延べ人数
清掃	11	88
介助	20	20
音楽	10	10
傾聴	27	27
理容	12	24
美容	12	24
書道	21	21
喫茶	32	76
生花	12	12
合計	157	302

25. 職員研修

(1) 内部研修(生活相談員・介護支援専門員・管理栄養士・添乗員) (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

実施日	研修名	講師等	職種	受講者人数
H27.7.9	法人職員階層別研修(一般)	川原経営総合センター	生活相談員・介護支援専門員	2名
H27.7.22	"	"	添乗員・管理栄養士	2名
H27.8.18	"	"	生活相談員・介護支援専門員	2名
H27.8.27	"	"	添乗員・管理栄養士	2名
H27.9.9	"	"	生活相談員・介護支援専門員	2名
H27.10.2	"	"	添乗員・管理栄養士	2名
H27.11.17	就業規則運用研修	社会保険労務士事務所ルネッサ	主任生活相談員	1名
H28.1.25	メンタル・ケア研修	介護労働安定センター	主任生活相談員・介護支援専門員・管理栄養士	3名
H28.2.24	"	"	生活相談員・添乗員	2名

(介護職員)

実施日	研修名	講師等	受講者人数
H27.6.24	法人職員階層別研修(中堅)	川原経営総合センター	2名
H27.7.9	法人職員階層別研修(一般)	"	9名
H27.7.22	"	"	7名
H27.8.18	"	"	12名
H27.8.27	"	"	9名
H27.10.2	"	"	9名
H27.11.17	就業規則運用研修	社会保険労務士事務所ルネッサ	2名
H28.1.25	メンタル・ケア研修	介護労働安定センター	8名
H28.2.24	"	"	8名

(看護職員)

実施日	研修名	講師等	受講者人数
H27.6.24	法人職員階層別研修(中堅)	川原経営総合センター	1名
H27.7.22	法人職員階層別研修(一般)	"	1名
H27.8.18	"	"	2名
H27.8.27	"	"	2名
H27.9.9	"	"	1名
H27.10.2	"	"	1名
H27.11.17	就業規則運用研修	社会保険労務士事務所ルネッサ	1名
H28.1.25	メンタル・ケア研修	介護労働安定センター	1名
H27.10.2	"	"	2名

(2) 外部研修(生活相談員・介護支援専門員・管理栄養士・添乗員) (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

実施日	研修名	研修機関	職種	受講者人数
H27.4.20	ケアマネジメントプロセス研修会	平塚市高齢福祉施設協議会	CM	1名
H27.5.14	安全な給食提供のための実践	平塚保健福祉事務所 保健福祉課	管理栄養士	1名
H27.7.16	認定調査員(新規)研修	平塚市介護保険課認定担当	CM	1名
H27.7.10	ボランティアコーディネーター研修(基本コース)	神奈川県社会福祉協議会	生活相談員	1名
H27.8.6	福祉サービス第三者評価に関する事業者説明	神奈川県社会福祉協議会かながわ福祉サービス第三者評価推進機構	主任生活相談員	1名
H27.9.8				
H27.9.28				
H27.10.19	H27年度介護支援専門員実務従事者基礎研修	神奈川県介護支援専門員協会	CM	1名
H27.11.5				
H27.11.25				
H27.10.26	H27年度認知症研修会	平塚保健福祉事務所 保健予防課	CM	1名
H27.11.17				
H27.12.11	H27年度相談技術研修(基本編)	神奈川県社会福祉協議会	生活相談員	1名
H27.12.15				

H27.12.9	経口維持のための取り組み	神奈川県社会福祉協議会	管理栄養士	1名
H28.1.21	成年後見制度講座	平塚市社会福祉協議会	生活相談員	1名
H28.12.8	介護支援専門員等研修会	神奈川県高齢者福祉施設協議会	CM	1名
H28.2.5	H27年度身体拘束廃止推進モデル施設フォローアップ研修	神奈川県保健福祉局福祉部高齢施設課	生活相談員	1名
H28.3.3	平塚商工会議所接客・販売力向上セミナー	平塚商工会議所	主任生活相談員	1名
H28.3.10	第3回虐待防止のための関係機関管理者・中堅実務者向け研修	平塚市高齢者及び障がい者虐待防止等ネットワーク協議会	主任生活相談員	1名

(介護職員)

実施日	研修名	研修機関	受講者人数
H27.8.17	新任職員等研修会	かながわ高齢協	1名
H27.9.7	管理者の対人リスクマネジメント	かながわ高齢協	1名
H27/9～	喀痰吸引研修	公益法人かながわ福祉サービス振興会	1名
H27.12.14	緊急時、急変時の対応	湘南地区福祉施設連絡会	2名
H28.3.9	プレ・リーダー研修	神奈川県社会福祉協議会	2名
H27/11～	喀痰吸引研修	公益法人かながわ福祉サービス振興会	1名
H28.2.5	H27年度身体拘束廃止推進モデル施設フォローアップ研修	神奈川県保健福祉局福祉部恒例施設課	1名

(看護職員)

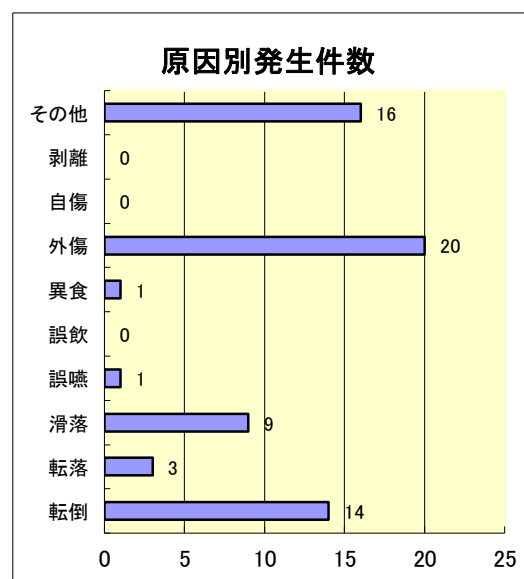
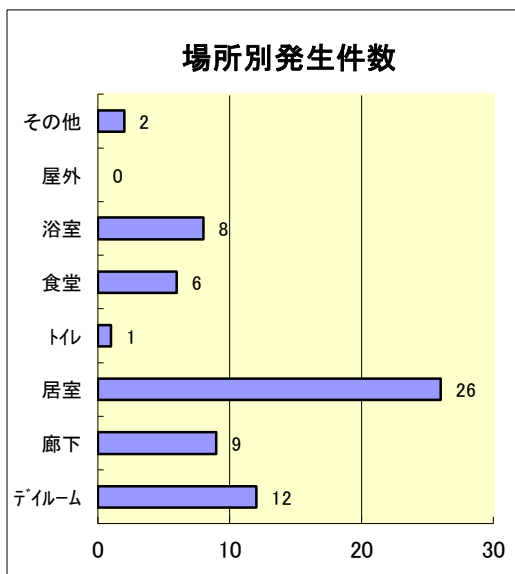
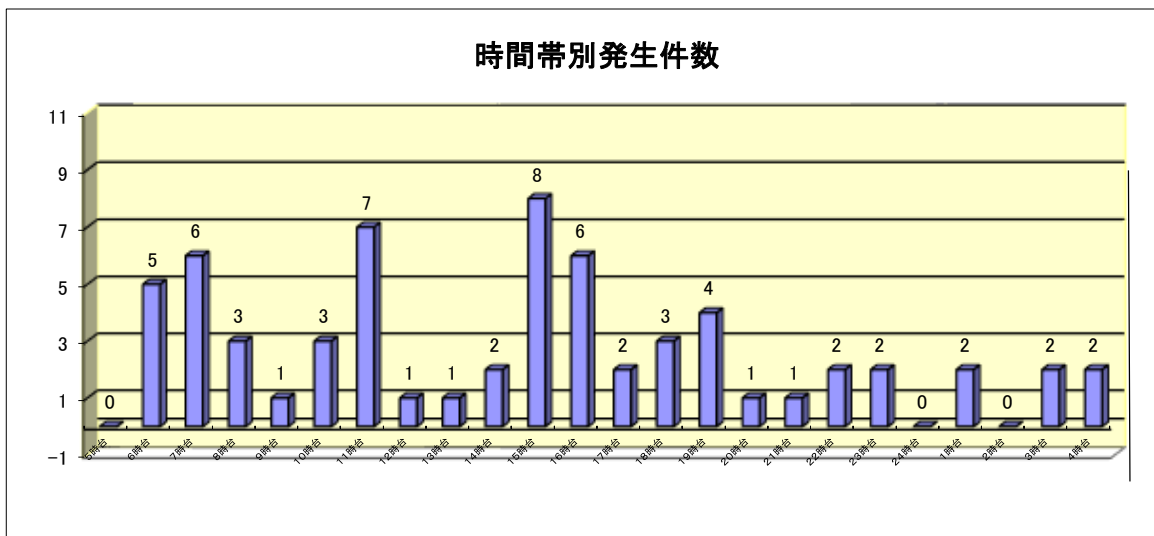
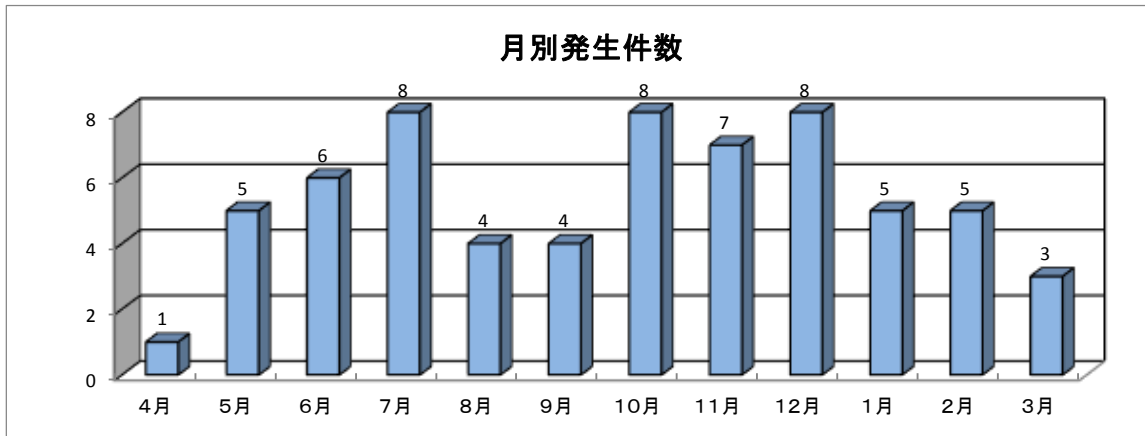
実施日	研修名	研修機関	受講者人数
H27.4.23	医療的ケア教員講習会	かながわ福祉サービス振興会	2名
H27.5.26	H27年度介護保険施設等研修Ⅲ(管理レベル)	神奈川看護協会	1名
H27.6.23			
H27.7.25			
H27.7.31	感染症対策リーダー研修会	平塚保健福祉事務所	1名
H27.11.26			
H28.2.7	褥瘡ケアスキルアップセミナー	メディカルセミナーズ	2名
H28.2.26	「医療現場」から学ぶ摂食嚥下障害	かながわ福祉サービス振興会	1名

26. 事故分析

(平成27年度)

発生件数計 64 件

昨年度の60件と比較して若干の増加。発生傾向としては、ヒヤリハットの発生があった翌月、翌々月には若干少なくなっている。時間帯としては、朝方の職員の人数が少ない時や夕方からの発生件数が多い。場所は居室内が多く、原因として外傷、転倒についてその他の中で誤薬が9件と多くなっている。平塚市には19件の報告を行っている。

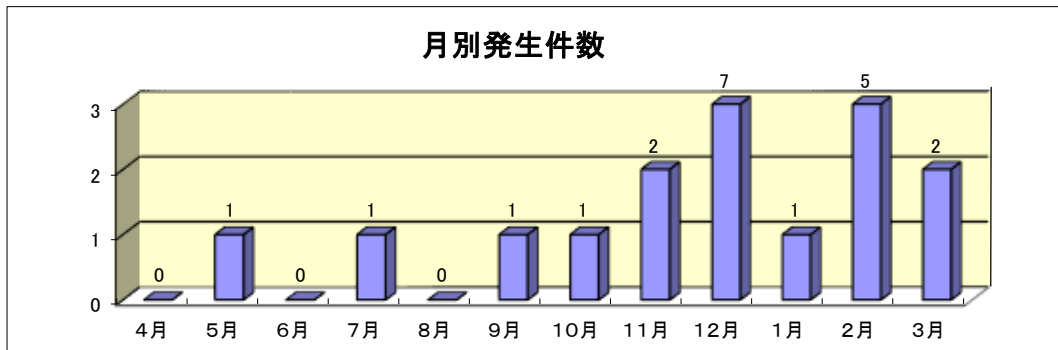


27. 不適合分析

(平成27年度)

発生件数計 21 件

昨年度の3件より大幅に増加。発生月でみると12月、2月が多くなっているが、新採用の職員の影響も少しある。原因別としては多忙・混乱等が一番多く、職員の離職による影響も考えられる。



原因別件数

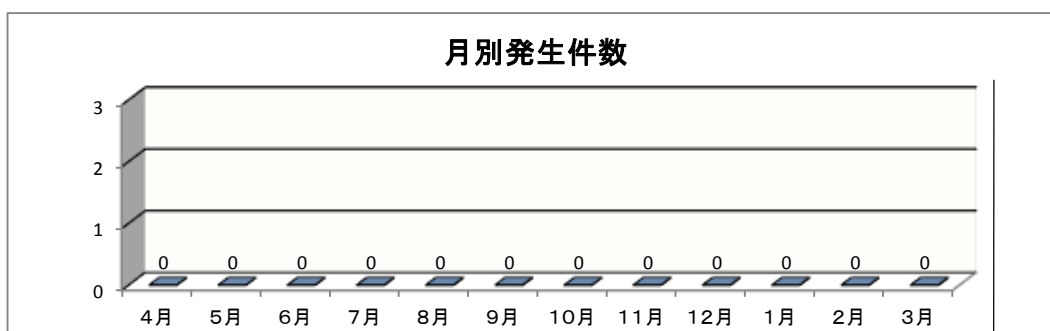
原因(重複)	件数
教育を受けていなかった	1
教育を受けていたが忘れていた	1
技術・能力が不足していた	6
無意識にやらなかった	1
あえてやらなかった	0
大丈夫だと思った	7
思い違い(錯覚)	6
多忙・混乱・気がそれて・疲労・単調・一段落意識・その他	13

28. 苦情分析

(平成27年度)

発生件数計 0 件

昨年度に続き、0件。

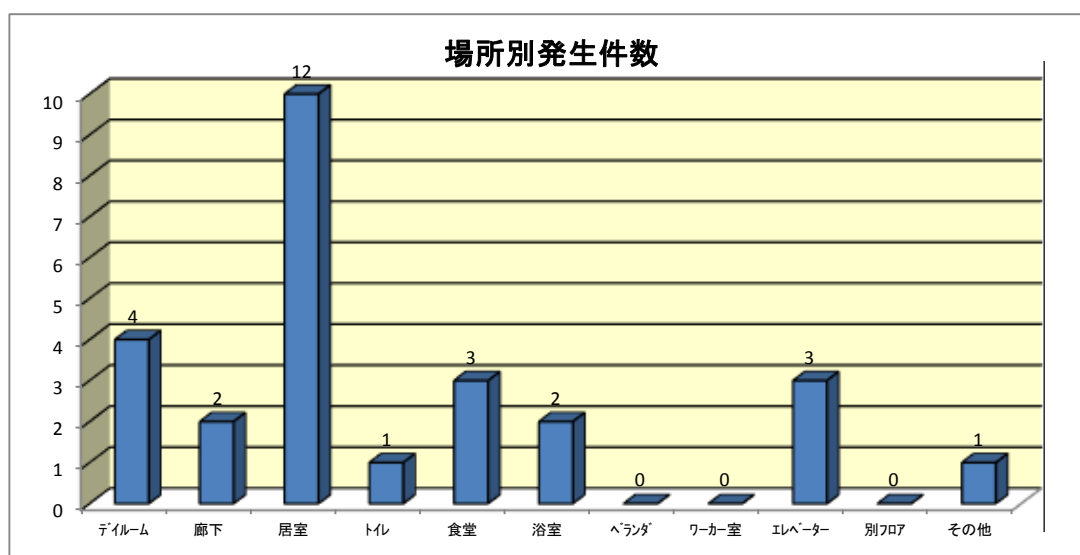
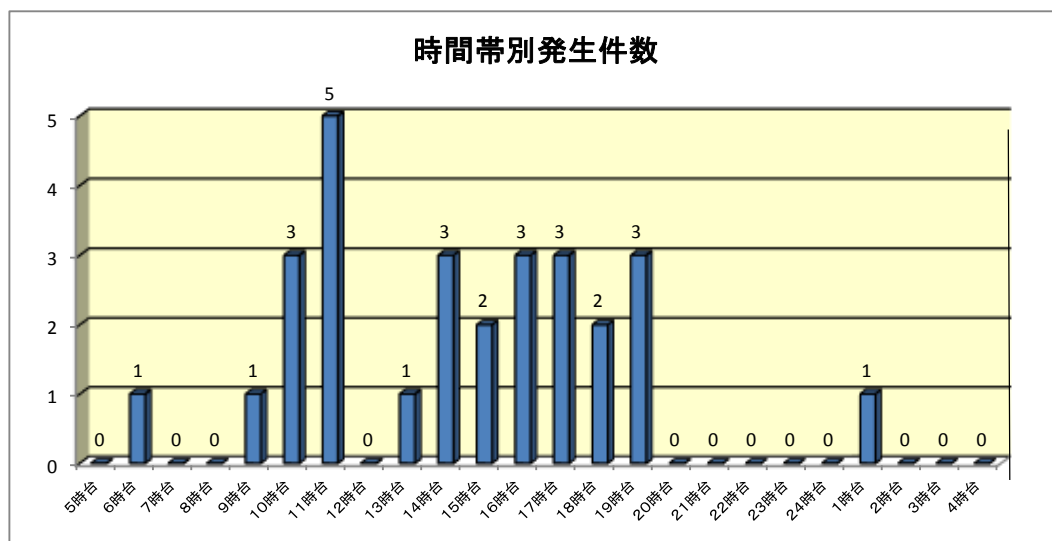
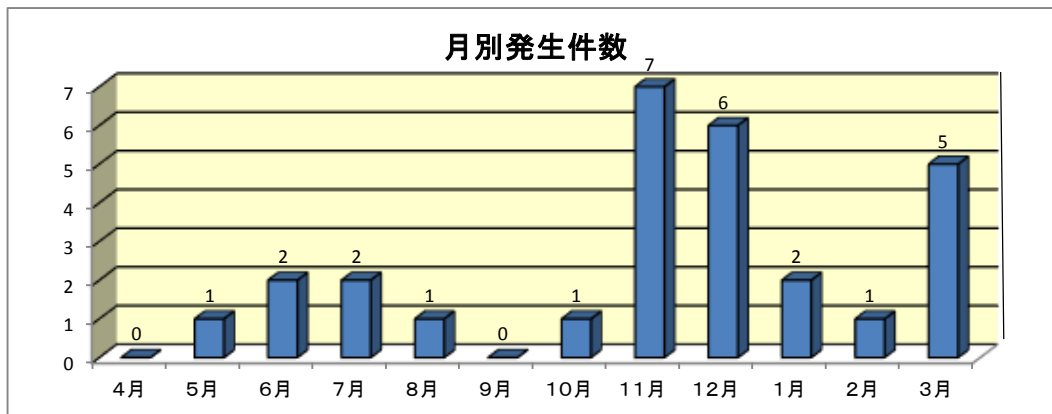


29. ヒヤリハット分析

(平成27年度)

発生件数計 28 件

昨年度の18件と比較して10件の増加。居室での14時～19時台の発生が多くなっている。11月、12月のヒヤリハットの数が1月、2月事故の予防につながっている。



【短期入所生活介護事業】

1. 利用状況

(平成27年度実績)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月		
利用者数		57	60	59	61	60	57		
延べ利用者数		404	397	386	403	390	388		
送迎回数		113	109	120	124	127	142		
稼働率		84.2	80	80.4	81.3	78.6	80.8		
内訳	要支援1	1	0	0	0	1	0		
	要支援2	2	1	2	2	3	2		
	要介護1	6	5	5	4	4	5		
	要介護2	15	20	14	14	14	12		
	要介護3	14	13	18	19	18	15		
	要介護4	8	8	6	7	4	8		
	要介護5	11	13	14	15	16	15		
計		57	60	59	61	60	57		
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
利用者数		52	55	60	51	55	48	675	
延べ利用者数		357	352	399	377	409	389	4651	
送迎回数		142	128	127	108	121	123	1484	
稼働率		72	73.3	80.4	76	88.1	81	956.1	
内訳	要支援1	0	0	0	1	0	0	3	
	要支援2	2	2	2	2	1	2	23	
	要介護1	3	5	7	4	7	3	58	
	要介護2	13	12	13	10	13	13	163	
	要介護3	13	13	16	15	15	15	184	
	要介護4	8	9	8	7	8	7	88	
	要介護5	13	14	14	12	11	8	156	
計		52	55	60	51	55	48	675	
延べ利用者数合計		4,651		平均稼働率		79.7			
昨年度延べ利用者合計		4,602		昨年度平均稼働率		78.9			

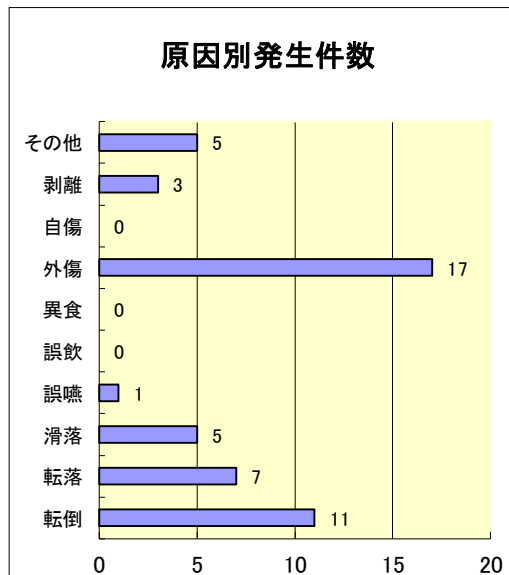
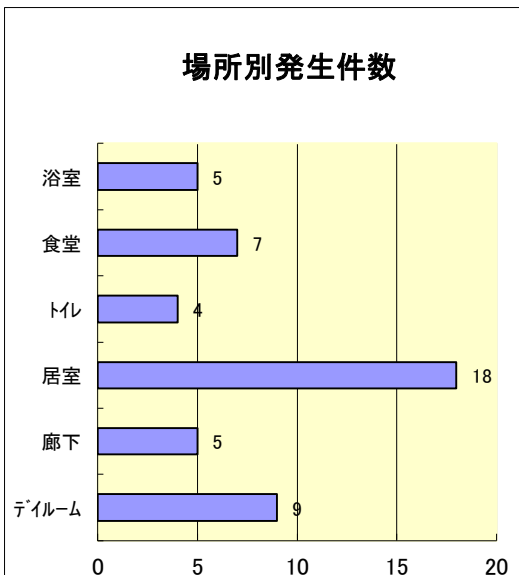
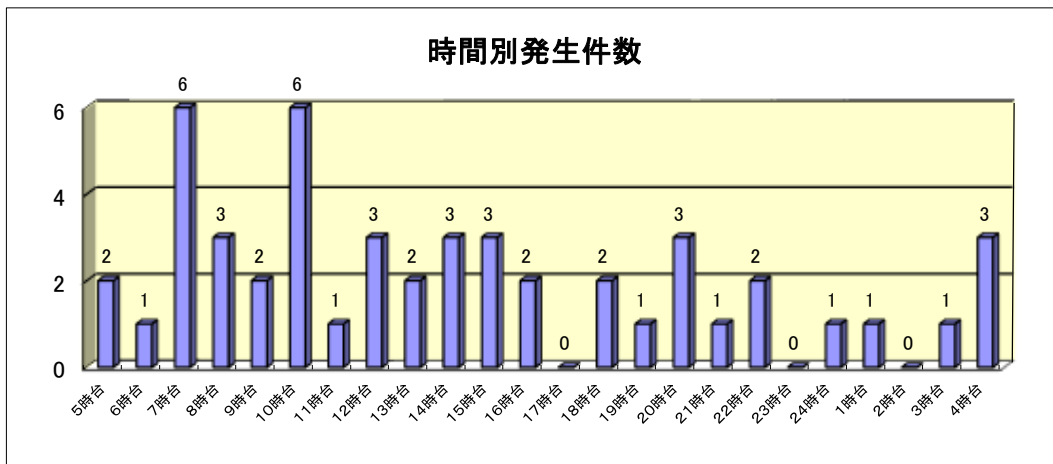
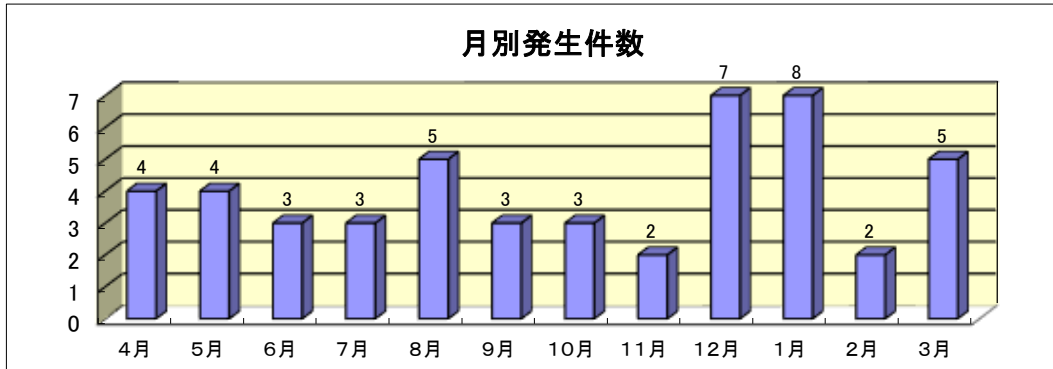
2. 平塚市在宅高齢者短期入所支援事業受け入れ状況 (平成27年度実績)

	人数	利用日数	利用の主な理由等
4月	0	0	
5月	0	0	
6月	0	0	
7月	0	0	
8月	0	0	
9月	0	0	
10月	0	0	
11月	0	0	
12月	0	0	
1月	0	0	
2月	0	0	
3月	0	0	
計	0	0	

3. 事故分析

昨年度の26件から増加。入浴時等に外傷(表皮剥離等)があるのを発見する事が多かった。自傷もあるが、介護技術不足からケア提供時に気付かず後から発見したという事例が多かった。職員数が少ない朝方の転倒事故も次いで件数が多かった。

(平成27年度)
発生件数計 49 件

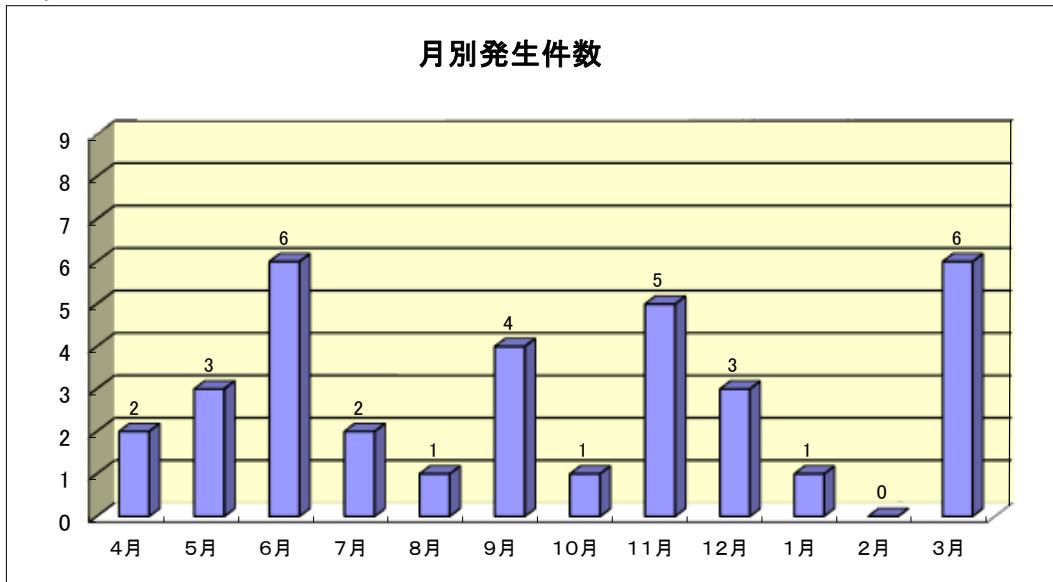


4. 不適合分析

(平成27年度)

発生件数計 34 件

昨年度の31件と大きな差はない。思い違い(錯覚)の件数が一番多く、職員間の伝達不足が考えられる。次いで多忙等による発生が多い。内容としては荷物の返却忘れが多い。



原因別件数

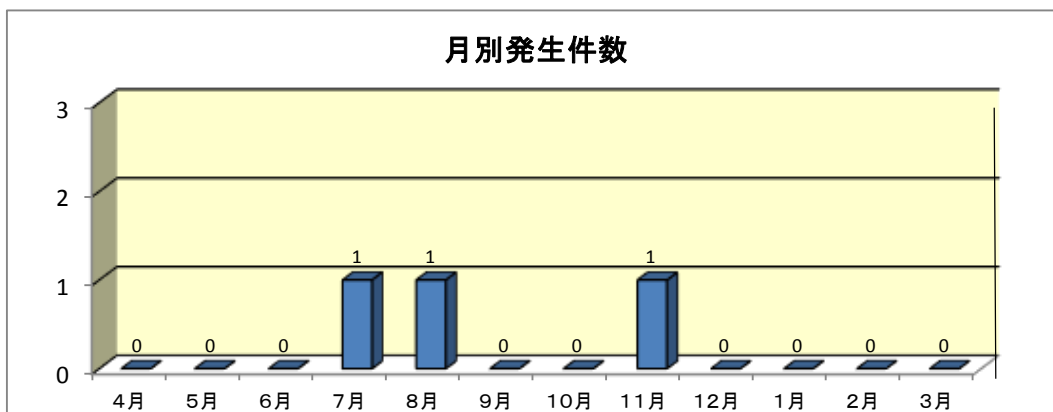
原因(重複)	件数
教育を受けていなかった	1
教育を受けていたが忘れていた	4
技術・能力が不足していた	2
無意識にやらなかった	2
あえてやらなかった	0
大丈夫だと思った	4
思い違い(錯覚)	18
多忙・混乱・気がそれて・疲労・単調・一段落意識・その他	15

5. 苦情分析

(平成27年度)

発生件数計 3 件

昨年度の1件から2件増えている。ケアに対しての伝達不足、ケアの内容がご家族のご依頼に沿っていない事による苦情が出ている。

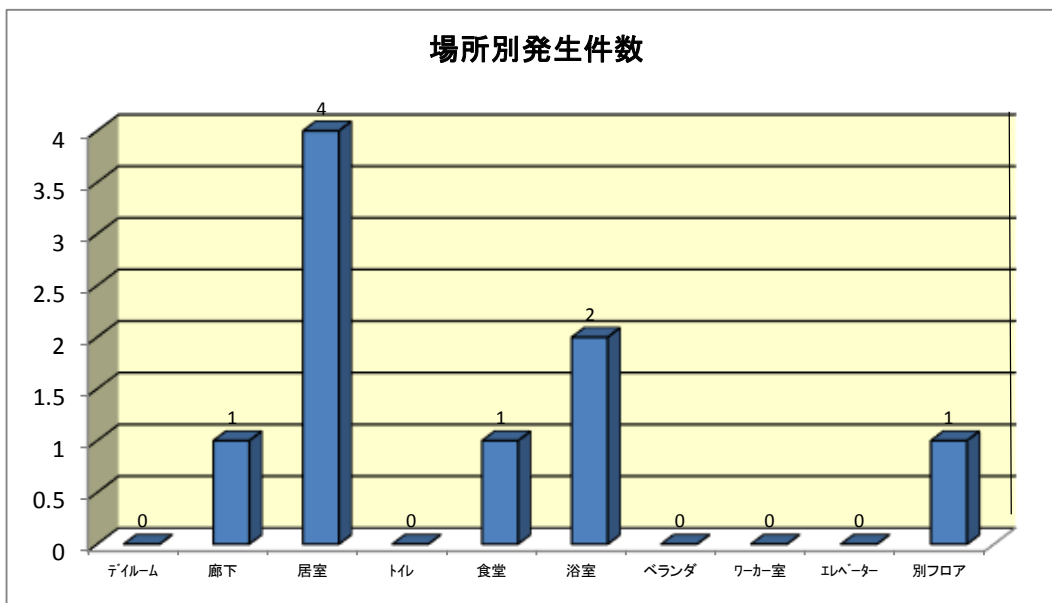
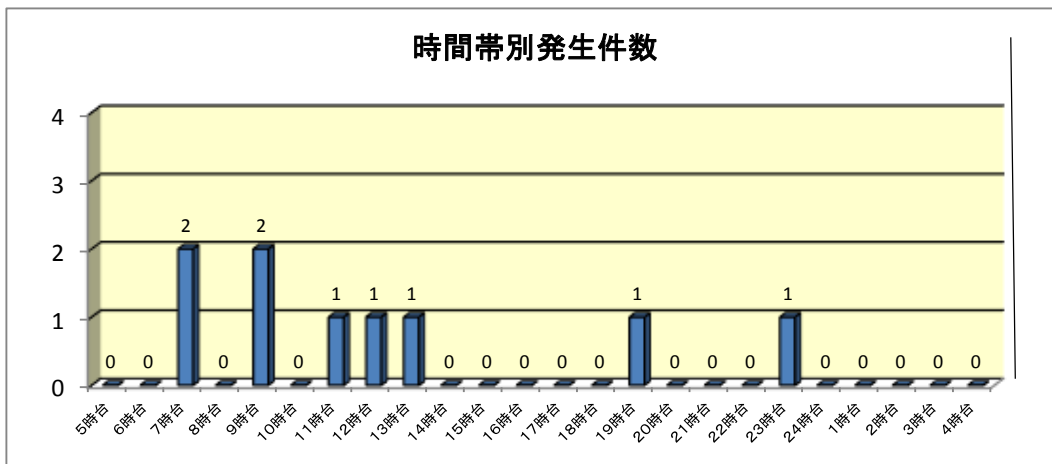
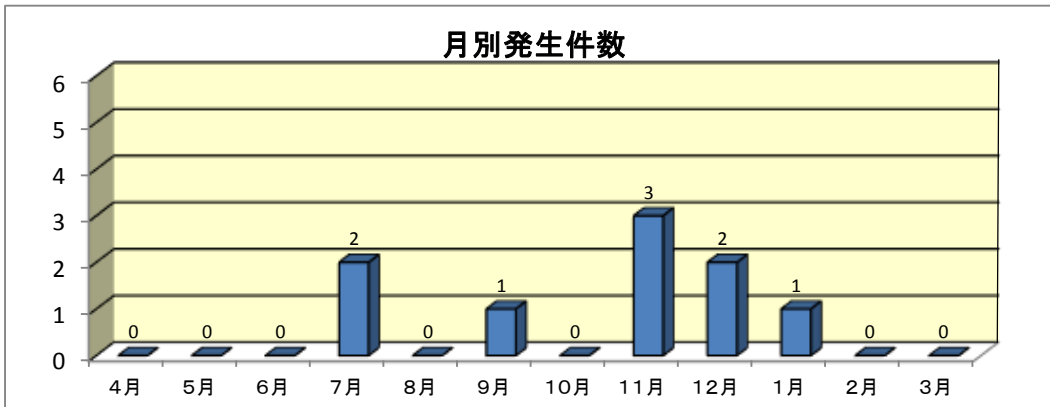


6. ヒヤリハット分析

(平成27年度)

発生件数計 9 件

昨年度の9件と件数は同じ。朝方居室を訪室した際にヒヤリとすることが多い。事故の件数から考えるとヒヤリハットの件数がもっと多くならないと事故を事前に防ぐことが難しい。実際には発生しているが、書類に記入する習慣が重要となる。



【栄養管理・調理業務状況】

1、サービスごと、食形態の食数(1ヶ月平均)

特養・短期	形態	常食	刻み食	極刻み食	ペースト	経管栄養
	%	17%	50%	15%	10%	8%

2、日常的な献立例

	春の献立	夏の献立	秋の献立	冬の献立
朝	・ご飯 ・厚焼き卵 ・アスパラのソテー ・漬物 ・味噌汁	・ご飯 ・納豆 ・かぼちゃの煮つけ ・漬物 ・味噌汁	・ご飯 ・ちくわの煮物 ・ほうれん草のごま和え ・漬物 ・味噌汁	・ご飯 ・ミートボール ・白菜のお浸し ・漬物 ・味噌汁
昼	・ご飯 ・鯖の西京焼き ・筍の土佐煮 ・漬物 ・清汁	・冷やし中華 ・冬瓜と鶏肉の含め煮 ・紅生姜 ・洋梨缶	・パン ・ビーフシチュー ・サラダ ・りんご缶	・ご飯 ・肉豆腐 ・小松菜のお浸し ・漬物 ・味噌汁
夕	・ご飯 ・豚肉とふきの煮物 ・菜の花の辛子和え ・漬物 ・味噌汁	・ご飯 ・ゴーヤチャンプルー ・サラダ ・漬物 ・スープ	・ご飯 ・鮭のちゃんちゃん焼き ・里芋の含め煮 ・漬物 ・清汁	・ご飯 ・赤魚の煮付け ・酢の物 ・煮豆 ・味噌汁

3、行事食の献立例

誕生会	創立記念パーティー	文化祭	クリスマスパーティー	新年会
・太巻き、いなり寿司 ・さわらの西京焼き ・うどの梅肉和え ・炊き合わせ ・菜の花胡麻だれ ・清汁 (夕食)早春の水菓子	・桜ご飯 ・刺身盛り合わせ ・炊き合わせ ・うどわかみ酢味噌和え ・清汁 ・みかん缶	・ちらし寿司 ・コロッケ ・茶巾 ・炊き合わせ ・清汁 ・ホウレン草ゴマ和え	・ご飯 ・ミートローフ ・マカロニサラダ ・コンソメスープ (おやつ) クリスマスツリーの苺練乳ゼリー	・赤飯 ・鯖の西京焼き ・旨煮 ・真砂和え ・お口取り ・清汁

4、検食結果1ヶ月平均 (%)

主食の炊き方	丁度良い	かたい	軟らかい
	98.6%	0.3%	1.1%
おかず (分量)	98.5%	0.3%	1.2%
おかず (味)	98.7%	0.5%	0.8%
おかず (盛り付け)	99.2%	0.5%	0.4%
おかず (色合い)	2.6%	97.4%	0.1%
総合	79.5%	15.9%	4.6%

5、栄養基準量

熱量	たんぱく質	脂質	カルシウム	塩分
1500kcal	58g	34g	620mg	7.5g

6、栄養ケアマネジメント 要介護度別栄養リスク

2016年1月31日 56名

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
低リスク	0	4	7	7	2
中リスク	0	0	7	11	7
高リスク	0	0	2	3	6
不明	0	0	0	0	0
合計	0	4	16	21	15

2015年3月31日 56名

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
低リスク	0	4	8	5	3
中リスク	0	0	7	11	7
高リスク	0	0	2	5	4
不明	0	0	0	0	0
合計	0	4	17	21	14